

高松大学 高松大学大学院 高松短期大学 認定こども園高松東幼稚園

2025. 6



親睦を深めた「学外セミナー」

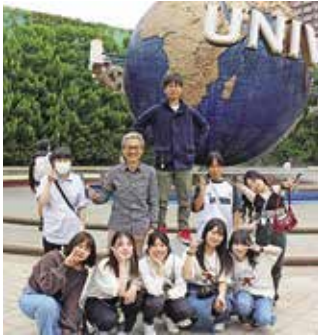
4月18日、25日に、各学部・学科ごとに学外セミナーを実施した。

発達科学部は、学生が童心に戻ってスポーツを体験し、交流を深めることを目的に、毎年2年生の新歓実行委員会中心となって企画・運営を行っている。今年は、午前中は淡路島を訪れ「運動会（チームビルディング）」でチームワークを学び、結束力

を高めた。その後、淡路島牧場や、うずの丘大鳴門橋記念館を観光して楽しんだ。

経営学部は、教員や上級生、新入生の相互交流を楽しむことを目的に、ネスタリゾート神戸にて大自然の中で多様なアクティビティを体験し、お互いに理解を深めることができた。

保育学科とビジネスデザイン学科は1・2年生が参加し、



2026年春 経営学部にグローバルビジネスコースを開設

2026年4月、新たに経営学部にグローバルビジネスコースが開設されます。グローバルとは「グローバル」と「ローカル」を組み合わせた造語で、以前にも唱えられたことがあります。ネット・SNSの世界中での利用、香川県のような国とのつながり、地域企業のグローバル化、インバウンドの急増、海外の人材の県内での活躍など、今こそほんものの「グローバル」時代と言え、世界と渡り合える人材が求められています。

本コースは、海外人材との積極的な交流などを通じて、異文化理解やコミュニケーション力、日本人の常識にとらわれない柔軟な思考力、地域の現状理解に基づく新たなビジネスの創造など、これからの時代に必要な知識やスキルを身に付け、世界で通用し、かつ地域社会にも貢献できる人材を育成します。

それぞれユニバーサル・スタジオ・ジャパンを訪れた。保育学科では、保育者としての表現力・子どもに喜ばれる保育力を学ぶことを意識しながら、友人らと交流を深め楽しんだ。ビジネスデザイン学科では、パーク内のサービスを体験して感性を養い、ビジネスに必要なスキルについても理解を深めながら楽しい時間を過ごした。

両日とも天候に恵まれ、親睦を深める良い機会となった。これからの大学生活が充実したものになるよう願っている。

OPEN CAMPUS

6/21

19:00

7/19

19:00

8/16

19:00

9/13

19:00

事前申込制 お申込み方法・プログラムの詳細は、
本学ホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 入学センター ☎ 0120-78-5920

高松大学

発達科学部

私の目標

発達科学部子ども発達学科1年

浦山 累



私の目標は、子ども一人ひとりの長所を見つ

つけ、その成長を見守りながら全力で応援できる教員になることです。

そのきっかけは、私が小学5年生の時、苦手だった水泳で50メートルをあきらめずに泳ぎ切り、校長先生や多くの先生と一緒に喜んでくれたことです。未だにそのことが忘れられません。

この目標を達成するため、1年次で教育に関する基礎・基本を普段の授業から学び、2年次から始まる実習を通して子どもたちとふれあい、その子がどのような子なのか、どのような長所があるのかを見極められる力を身に付けたいと思います。また、私は子どもに全力で学校を楽しんでほしいと思っているので、ボランティアグループ「げんき村わんぱく通り」にも積極的に参加して、子どもの悩みや不安を解消する力を身に付け

たいと考えています。

大学での4年間の学びを経て教員になった際には、子どもたちが明るく、楽しく、元氣よく学校生活を過ごしていくのを応援できるよう頑張ります。

入学前の不安を期待に

入学準備セミナー開催

3月27日、入学予定者を対象に入学準備セミナーを開催しました。このセミナーは、入学後の学生生活の円滑なスタートをサポートするために毎年実施しており、2年生12名がボランティアスタッフとして運営してくれました。

学部長挨拶の後、卒業生4名にスピーチをお願いしました。学生生活や就職活動等について入学予定者の興味関心を引く内容で真剣に話してくれました。入学予定者・卒業生・学生スタッフとの懇談会では、アイスブレイク、聞いておきたい!Q&Aコーナーで盛り上がり、最後に新入生歓迎セミナーの告知がありました。

参加者は、未知の世界への不安を安心と期待に変えることができた、満足そうな笑みを浮かべて足取りも軽快に会場を後にしました。

経営学部

大きく成長する

4年間をめざして

経営学部経営学科1年



藤田 琉芳

私は、商業高校で3年間、簿記やマーケティングをはじめとする様々な商業科目を学んできました。それらの学びが非常に興味深く、より深い知識を身に付けたいと思い、本学経営学部への入学を志しました。高校在学中に日商簿記2級を取得しており、今後4年間で1級取得や税理士試験にも自主的に取り組み、更なるスキルアップをめざします。

また、大学生活では、ボランティア活動やゼミ活動にも積極的に参加したいと考えています。そういった活動を通して地域の方々と多く触れ合い、地域経済の現状や課題について理解を深めていきたい。そして、将来的には地元での発展に貢献できるような人材へと成長したいです。

大学4年間で意義のあるものとするために、日々の予定管理や計画をしっかり行い、多くのことに挑戦していきたい。学業はもちろん、様々な

経験を積み重ね、自分自身を大きく成長させる4年間にしたいです。

香川県立高松東高等学校様と

高大連携を推進

今年度より、香川県中小企業家同友会（以下「同友会」）様のご協力のもと、香川県立高松東高等学校2年生の探求の時間において、「経営」分野でのプログラムをサポートしています。具体的には、同友会所属の地元企業5社に協力をしていただき、高校生がインタビューなどを実施して、生徒ならではの視点で企業の「押しポイント」を明確にし、プロモーション動画を作成するものです。

このプログラムによって、高校生は地元で様々な産業や優れた企業が存在すること、地元の企業経営者がどのような人かを肌で感じることで、企業の調査・インタビュー・コンテンツの作成など様々な知識・スキルを身に付けることが期待されています。

このような取り組みは、2年前より同友会様のご協力のもとで本学経営学部でも行っており、そのノウハウを活用して今後も高大連携を積極的に推進していきたいと考えています。

探訪/研究室

自己紹介

経営学部 村山 昂



埼玉県所沢市出身です。高松での生活も2年目に突入しました。最近では散歩と日本庭園巡りを趣味にしています。

専門分野は危機コミュニケーション・管理論と経営戦略論です。主に、不祥事の当事者となった企業の危機対応を分析しています。

ゼミナールの特徴

企業や業界に関する情報の集め方や、そこで集めた情報に基づく分析の仕方などを、基礎から段階的に修得できるように内容を構成しています。

ゼミ生へ一言

大学ではぜひ、考える力を伸ばしていきたい。企業経営に限らず、身の回りの様々なことを改めて見つめ直し、考えてみてください。

二十歳の時の自分

ゼミで毎週、英書と格闘していました。また、友人とつけ麺屋めぐりやゲームをしたことも、思い出に残っています。

高松短期大学

保育学科

充実した2年間にするために

保育学科1年 富士 由依奈



これから始める学生生活において、私の目標は、保育に必要な専門的知識を身に付け、子どもとの関わり方を理解し、みんなから信頼される保育者になることです。そのため、毎週水曜日にある探究活動でピアノを練習したり、保育ボランティアや教材づくりに取り組んだり様々なことにチャレンジしたいと思っています。

また、私は小さい頃から絵を描くことが好きです。その絵を描くことの楽しさを子どもたちに伝えたいと考えています。そこで、保育所や幼稚園で行われる芸術士活動にもぜひ参加したいです。実際に子どもたちに対して絵具を使った表現の仕方や、ものづくりの方法を目で見て、たくさん学びたいです。

さらに、子どもたちとの関わり方を知るために保育実習にも力を注ぎ、先生方がどのように子どもたちと接して指導しているのかを学び、実践力を養いたいです。初めてのことがばかりで不安ではありますが、一つ一つの

授業を大切にし、充実した2年間を過ごせるように精一杯頑張ります。

2年生が1年生に

保育実技を披露しました

保育学科2年 二葉 もも



毎週水曜日は、それぞれの学生がやりたいことにチャレンジできる探究活動の日です。今年は1、2年生合同の探究活動があり、入学して間もない1年生と「めざしたい先生像や人間像」を明確にし、探究活動で何にチャレンジするかを一緒に考えました。その中で、2年生が1年生に保育実技を披露する機会がありました。

私たちは、昨年の中・四国保育学生研究大会で発表した防災教育の「おはしも」の人形劇をしました。人形やパネルを使って、災害時に子どもたちが安全に行動するための大切なことを伝える劇です。実際に演じてみて、先輩たちの凄さを実感し、新しい課題を見つけたことができた。

また、今回初めて1、2年生一緒に探究活動ができたことはとてもいい経験に



なりました。今後も、学年の枠を超えて保育実技を探究・発表する機会があるので、頑張りたいと思います。

ビジネスデザイン学科

スキルアップをめざして

ビジネスデザイン学科1年



中尾 愛菜 私は、将来、空港のグランドスタッフとして、海外から訪れる多くの観光客に携わる仕事をしたいと考えています。

ビジネスデザイン学科では、英語はもちろん、観光業では必須となる中国語をゼロから学べる授業があると知り、グローバルビジネスコースを選択しました。日常会話や接客で役立つ外国語を学び、語学力を向上させて、そのスキルを測る検定(実用英語技能検定、TOEIC、中国語検定など)にも積極的に挑戦したいと考えています。また、グランドスタッフになるために必須の接客マナーや異文化への理解も、この2年間を通して深めていきたいです。

学業面以外では、ボランティア活動にも多く参加しています。様々な考えを持つ人々と関わることで、新しい見方を知り、自分自身の視野を広げていきたいです。短い2年間ですが、充実した生活を送れるよう日々励

まっています。

たいと思います。

「キャリア体験演習」での経験

ビジネスデザイン学科2年



三好 乙寧 の冬に、「キャリア体験演習」という科目で企業実習を行いました。実習先の株式会社タケダ様は、ドコモショップの運営をはじめ、ホームページの作成やハードウェアの修理、IT導入支援と幅広く事業を展開している企業です。4日間の実習では、プレゼン資料の作成やパソコンの解体と組み立て、店頭での模擬接客など様々な業務を体験させていただきました。なかでも印象に残ったのは、パソコンの解体と組み立てです。初めての作業でしたが、パソコンに取り付けられている部品を一つ一つ取り外すことで、IT関係の授業で教わった部品の実物を見ることができ、胸の高鳴る時間でした。

この実習では、就職活動に向けての社会経験を積む機会や自分の得意不得意を知るきっかけとなり、とても貴重な時間を過ごさせていただきました。

株式会社タケダの皆様、ありがとうございました。

株式会社タケダの皆様、ありがとうございました。



探訪/研究室

保育学科 相馬 宗胤

自己紹介



東京生まれ。幼児期を米国で過ごし、米国が心の故郷。でも英語は苦手。何なら日本語も苦手。そのせいか昔から人と関わるのも苦手。そんな苦手意識を原動力に働いています。専門は教育哲学。米国の心理学者J・S・ブルーナーの教育思想を研究しています。

研究室の特徴

「やってみたいと思ったことを、その実現可能性を検討してからトライする」。傍からは遊んでばかりいるように見えるかもしれませんが。

研究室の学生へ一言

「他者を手伝える人間」になって欲しい。それが一番大事だと最近思っています。

二十歳の時の自分

六甲山の中腹で静かに暮らしていました。教員になるための勉強、部活(男声合唱)、アルバイト(介護補助)と忙しくしつつも、ゲームばかりしていません。

令和6年度 満足度アンケート結果報告

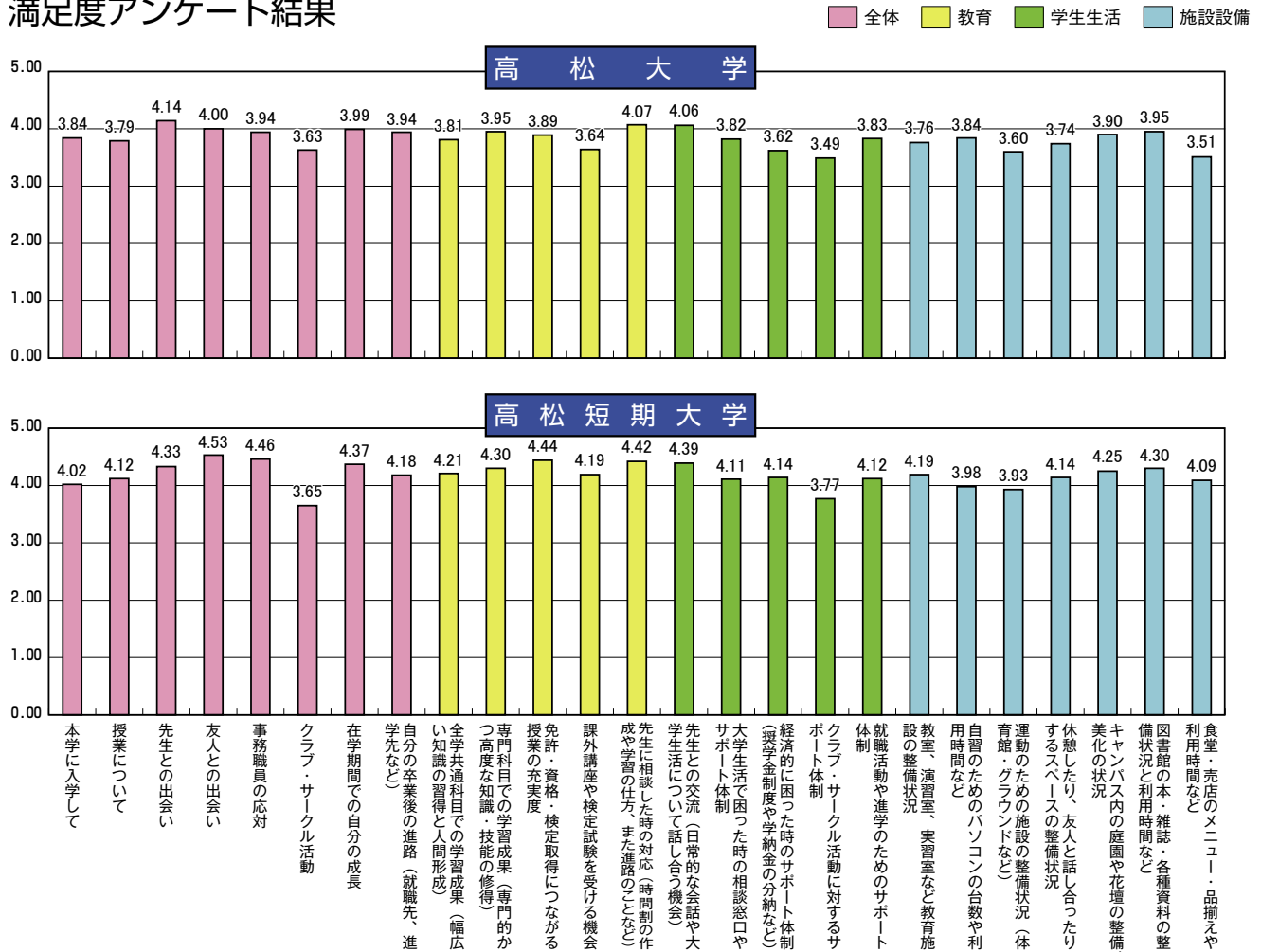
学生の在学期間内の満足度を調査することにより、状況の把握と今後の教育改善に役立てることを目的に毎年実施している。

大学・短大ともに、「友人との出会い」「先生との出会い」「先生に相談した時の対応」「先生との交流」が上位を占めた。また、短大では、事務職員の対応や免許・資格・検定取得についての項目で高い評価値となった。

しかしながら、大学・短大ともにクラブ・サークル活動に関する項目で満足度が低い結果となっている。参加する学生が減ってきていることも要因の一つと考えられるため、活動紹介や勧誘、イベントの開催など積極的にサポートしていきたい。

なお、例年要望が多い施設設備や学習環境に関する項目では、現在、改修・リニューアル等が進められており、引き続き改善を推進していく。昨年度より回収率は微増したが、より多くの意見を回収できるような実施方法を見直し、学生のためのより良い大学づくりをめざす。

満足度アンケート結果



【評価方法の説明】

- アンケートの回答方法は、「全く満足でない」「あまり満足でない」「どちらともいえない」「かなり満足」「非常に満足」の5段階で、評価値は1～5とした。
- 集計方法は、5段階評価値を平均し、その項目の評価値とした。

保護者教育懇談会ご案内

【日時】 令和7年9月27日（土）
9時～12時
【会場】 高松大学・高松短期大学

ゼミナール・研究室担当教員が、日頃の学生生活や修学状況、就職活動状況等について個別懇談を行います。また、学生生活や就職相談コーナーも設けます。詳細は、後日郵便でご案内いたします。

＜お問い合わせ先＞
学生支援部学生課 087-841-0864

哲明

退職（令和7年3月31日付）
【大学】経営学部教授・奥原貴士▽同講師・日笠倫周▽同助教・奥田直希▽発達科学部准教授・峯寛文▽同准教授・秋山達也▽同准教授・山田純子▽同講師・野町真知子【短期大学】ビジネスデザイン学科講師・水口文吾【事務局】情報課専門員・池田哲明

人事異動

採用（令和7年4月1日付）
【大学】経営学部准教授・時鍵▽同講師・三島啓雄▽発達科学部准教授・大熊裕樹▽同准教授・高倉和弘▽同講師・坂野貴子▽同助教・南野晋吾【短期大学】ビジネスデザイン学科講師・大西佳章▽同講師・佐々木千嘉【事務局】会計係・吉満佳南
経営学部長・蓮井明博▽経営学科長・平畑博人▽子ども発達学科長・松原勝敏▽入学センター次長・高倉和弘▽教職支援室長・大熊裕樹▽認定こども園高松東幼稚園長・横川和章

フィンランドへの 短期留学を経験して

発達科学部子ども発達学科4年

野崎 実佐季



第1期かがわグローバル人財共創事業「グローバル・スタートアップ海外研修プログラム」に採択され、3月にフィンランドへ短期留学した。

●フィンランドに留学しようと思ったきっかけは何でしたか。



●現地で苦労したこと、留学して良かったことや学んだことはありますか。

言語や文化の違いに戸惑うこともありましたが、教育現場を実際に見ることで、子ども主体の学びや多様性を尊重する姿勢に感銘を受け、教育に対する理解が深まり、自身

の教育観が大きく広がりました。

●在学生へ向けて海外留学の魅力伝えてください。



海外留学は、新しい価値観や文化に触れ、自分の視野を広げる貴重な機会です。

言語や文化の壁を越えて挑戦する中で、主体性や柔軟性、そして行動力が養われ、自分自身の成長を実感できます。未知の世界に踏み出すことで、人生がもっと豊かになります。勇気を持って一歩を踏み出してください。



令和7年度入学式挙行

4月

2日、本学体育館で令和7年度入学式を挙行了。

長は、



「本書でのこれからの学びが、皆さん自身に、また郷土に確かな力や、豊かな実りをもたらすよう、初心を忘れず、励んでいただきたい」そして「4つの建学の精神を自らの学びの指針として、今後の学生生活を充実し、人間的な絆を豊かにし、自己実現を図っていただきたい」と新入生を激励した。

新入生を代表して、西依末遥さん（大学発達科学部）と中尾愛菜さん（短期大学ビジネスデザイン学科）が宣誓した。



「建学の精神である対話にみち

こども園の1年が始まりました

4月から始まったこども園の1年。0～2歳児82名の進級・入園式が4月3日に行われました。大勢の人がいる慣れない場所、不安が大きかったことでしょう。保護者の方に助けてもらいながら、式の時間を過ごしました。

4月11日には3歳児の進級・入園式が行われ、108名が保護者とともに参加しました。担任の先生から一人ずつ名前を呼ばれます。嬉しそうに手を高く挙げて返事をする子、部屋の外まで聞こえる大きな声の子、恥ずかしそうに黙って手を挙げる子、返事だけでも個性豊かです。その後の園長式辞、PTA会長祝辞、年長児からのお祝いの言葉と歌のプレゼント、どの子もしっかりと聞いていました。自分たちに向けたお祝いのメッセージだと感じ取ってくれていたようです。こうした園生活一つ一つが子ども達の育ちにとって意味ある経験になっていくはず。ご家庭と協力しながら、園全体で子ども達の育ちを支えていきたいと思ひます。



（園長 横川和章）

みちたゆたかな人間教育をめざす大学』をよく理解し、知識を学ぶだけでなく、周囲の人とのつながり、コミュニケーションを大切に、人間としての良心を持ち続け、大きく成長したい」、中尾さん

んは、「勉学や様々な活動を通して社会に貢献できる力を培い、建学の精神に基づき『自分で考え自分で行なえる人間』となれるよう努力し成長したい」とそれぞれ決意を述べた。

「高松教養大学」卒業証書
授与式および入学式挙行

3月24日、本学多目的ホールで「高松教養大学」の卒業証書授与式が行われ、第9期生7名が卒業した。卒業生を代表し、中村賢治さんが謝辞を読み上げ、1年間の学びを締めくくった。

4月3日には、本学図書館ホールで入学式が行われ、入学生を代表し、石浜史枝さんが入学許可を受け取った。第10期生31名が、1年間の学びをスタートさせた。



キラリ☆輝く人

2024年全日本社会人ホッケー選手権大会準優勝



経営学部経営学科3年

植田 和花さん

2024年の全日本社会人ホッケー選手権大会で、「香川 Olive Deers」のメンバーとして準優勝をおさめた植田さん。母校の香川県立高松東高等学校では、キャプテンを務め、現在は社会人チーム一丸となって勝ち切り決勝戦へ。決勝戦は残念ながら0対4で敗れたが、全日本大会で準優勝という素晴らしい結果を残した。

「高校生までとは違い、年齢の違う人との対人戦で、技術や戦略の違いを体感し、新たな感覚を身に付けられた。また、初めて全日本という大きな大会の決勝に進出したことは良い経験になった」とのこと。今年9月の全日本大会に向けて「中学生の指導の傍ら、去年以上の成績を残せるように技術向上とメンタル強化に励んでいる」と語ってくれた。

新任教員のプロフィール

①専門分野(授業科目) ②自己紹介



経営学部准教授 時 鍵
①経営戦略論、基礎演習、演習、BOPビジネス論、外国文献研究等

②中華人民共和国・河南省出身です。本学を卒業してから17年ぶりに、一教員として働くこととなりました。趣味は史跡を訪ねることと、美味しいものを食べることです。これから精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願います。

経営学部講師 三島 啓雄



①地理情報科学(データエンジニアリング)基礎、情報基礎演習等

②北海道出身です。滞在先で美味しいものを食べることを楽しみに日本や世界各地を旅しています。さつそく四国での食生活を楽しんでいます。

発達科学部准教授 大熊 裕樹



①教育実践学・国語科教育(教職専門演習、教職実践演習、学校支援ボランティア、国語指導法等)

②これまで小学校現場で勤めていました。高松大学の澁淵とした学生の姿に、頼もしさと希望を感じます。自分の将来

を見つめ、拓いていこうとする若者の力になりたいと思います。ともに学びを楽しみましょう。

発達科学部准教授 高倉 和弘



①人権教育、社会科指導法I・II、地域と社会、社会科学基礎、社会

②京都府出身。趣味はスキー。若いころは、車にスキーを積んで道中もスキー場でも爆走していました。これからともに「伸びやかに、しなやかに」成長していきましょう。

発達科学部講師 坂野 貴子



①幼児教育(カリキュラム論、幼児理解、教育実習I・II(幼一、教育実習事前事後指導I等))

②徳島県出身です。保育現場での経験を活かし、保育職の魅力を皆さんに伝えていきたいです。趣味は、映画鑑賞です。

発達科学部助教 南野 晋吾



①保育実習指導、乳児保育(I・II)、基礎演習I

②大阪生まれ大阪育ちの浪速っ子です。音楽が好きです。「できないことができるように」「楽しさは自分で作るもの。」「そんなことを考えて日々過ごしています。



大西 佳章
①コンピュータ概論、情報セキュリティマネジメント

②地元高松市春日町出身で香川大好きです。高校(工業科)教師を経験し、行政と民間の中間で仕事をしておりました。中学からハンドボールを始め、4年前まで現役で大会に参加しておりました。よろしく願います。

ヒストリー・デザイン講師



佐々木 千嘉
①日本美術史、工芸史、漆工史(香川学、地域文化論等)

②香川県は世界でも有数のアートが集まる場所です。授業を通して、香川県の誇る芸術文化を知っていただくきっかけとなればと思っています。

編集後記

☆「たーちゃん」が登場するテレビCMを放送しています。CM動画は本学公式ホームページでも公開しています。ぜひご覧ください。☆施設・設備、学習環境の整備・充実として、本館エレベーターのバリアフリー化、体育館アリーナ床面の修繕、2号館1階講義室のデジタル化を予定しています。